

平成18年12月期 決算概要

中野冷機株式会社

## 平成18年12月期の総括

### 1. 企業集団の現況に関する事項

#### (1) 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、引き続き輸出を牽引役として企業業績が好調に推移し、これを背景として設備投資が増加し、雇用環境も改善されました。しかし、所得の伸びは小さく、個人消費の本格的な回復にはいたりませんでした。

当社グループの主要顧客であるスーパーマーケット業界及びコンビニエンス・ストア業界では天候不順による影響や、同業他社や大型専門店との競合による価格・サービス競争の激化等、引続き厳しい経営環境が続いています。

このようななか、当社グループは省エネ・安心・安全をキーワードに、長年にわたり培ってきた総合力を駆使して顧客のニーズに応える優れた品質の製品、工事、メンテナンスの開発に努めてまいりました。

特に当連結会計年度は、食品物流センター等の大型工事物件の受注獲得に努力し、一定の成果をあげることができました。

この結果、当連結会計年度は工事関連の売上が好調に推移し増収となりましたが、利益面では原材料の高騰や激しい販売競争により減益となりました。

一方、中国では引き続きスーパー各社の収益が低迷しており、設備投資意欲も回復していませんが、当社の連結子会社は東南アジア向けの輸出を拡大し、前年同期を大幅に上回る売上と利益を確保することができました。

この結果、当連結会計年度の売上高は前年同期比9.2%増の273億72百万円となりました。また経常利益は、前年同期比8.2%減の9億71百万円となり、当期純利益は前年同期比25.0%減の4億53百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 日本

国内の売上高は、物流センター等の工事部門の売上が好調に推移し、前年同期比8.3%増の251億88百万円となりました。一方、営業利益は材料費の高騰や激しい販売競争により、前年同期比15.6%減の7億71百万円となりました。

#### 中国

中国ではスーパー各社の収益の低迷をうけ、出店ペースも大幅にダウンしています。そのようななか、当社の連結子会社は東南アジア向けの輸出が好調に推移し、大幅な増収増益を達成することができました。売上高は前年同期比12.5%増の23億63百万円となり、営業利益は前年同期比63.9%増の1億28百万円となりました。

平成18年12月期 連結損益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
売上高	25,071,915	27,372,272	2,300,356
売上原価	21,111,512	23,575,263	2,463,750
売上総利益	3,960,402	3,797,008	163,394
販売費及び一般管理費	2,974,610	2,890,119	84,490
営業利益	985,792	906,889	78,903
営業外収益	82,143	75,437	6,706
営業外費用	9,068	10,787	1,718
経常利益	1,058,867	971,538	87,328
特別利益	2,456	737	1,718
特別損失	17,679	40,493	22,814
税金等調整前当期純利益	1,043,643	931,782	111,861
法人税、住民税及び事業税	426,347	465,641	39,294
法人税等調整額	26,994	47,136	20,142
少数株主利益	38,796	59,401	20,605
当期純利益	605,494	453,875	151,619

平成18年12月期 個別損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度	増減
売上高	23,050,507	24,953,540	1,903,033
売上原価	19,851,614	21,995,989	2,144,374
売上総利益	3,198,892	2,957,550	241,341
販売費及び一般管理費	2,435,780	2,358,983	76,796
営業利益	763,112	598,567	164,545
営業外収益	61,523	148,874	87,350
営業外費用	7,834	9,784	1,950
経常利益	816,802	737,657	79,144
特別利益	966	215	751
特別損失	10,369	36,443	26,074
税引前当期純利益	807,399	701,430	105,969
法人税・住民税及び事業税	379,643	402,935	23,292
法人税等調整額	5,213	35,613	40,826
当期純利益	422,543	334,107	88,435

平成18年12月期 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
流動資産	17,984,376	19,314,926	1,330,550
固定資産	5,743,642	5,866,809	123,167
有形固定資産	3,053,733	2,982,557	71,176
無形固定資産	351,886	334,094	17,792
投資その他の資産	2,338,022	2,550,158	212,135
資産合計	23,728,018	25,181,736	1,453,718
流動負債	7,325,181	8,257,359	932,177
固定負債	2,752,947	2,856,286	103,339
少数株主持分	1,137,558		
資本	12,512,331		
純資産		14,068,090	
負債・純資産合計	23,728,018	25,181,736	1,453,718

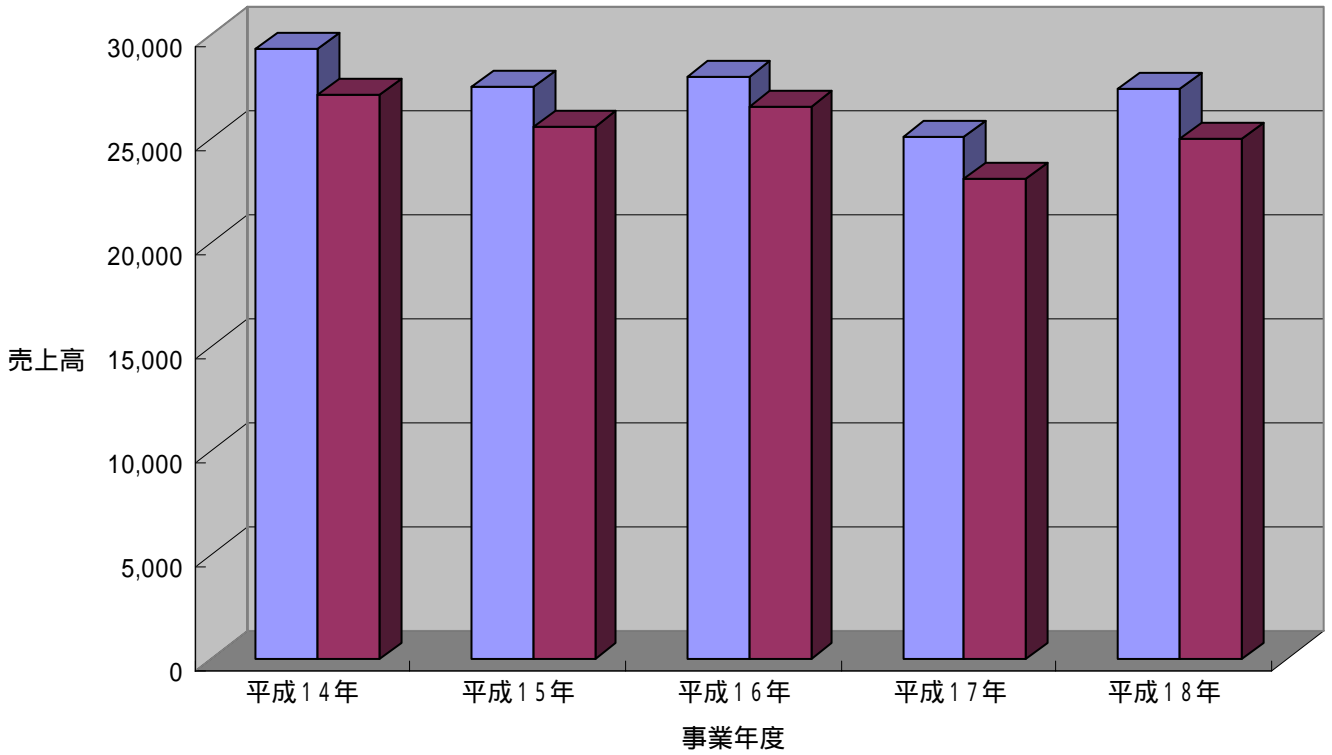
平成18年12月期 個別貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度	増減
流動資産	15,230,080	16,420,418	1,190,337
固定資産	5,696,130	5,729,293	33,162
有形固定資産	2,090,677	2,016,239	74,438
無形固定資産	9,708	8,921	787
投資その他の資産	3,595,744	3,704,132	108,388
資産合計	20,926,211	22,149,711	1,223,500
流動負債	6,247,988	7,185,277	937,289
固定負債	2,751,107	2,853,866	102,759
資本	11,927,115		
純資産		12,110,567	
負債・資本合計	20,926,211	22,149,711	1,223,500

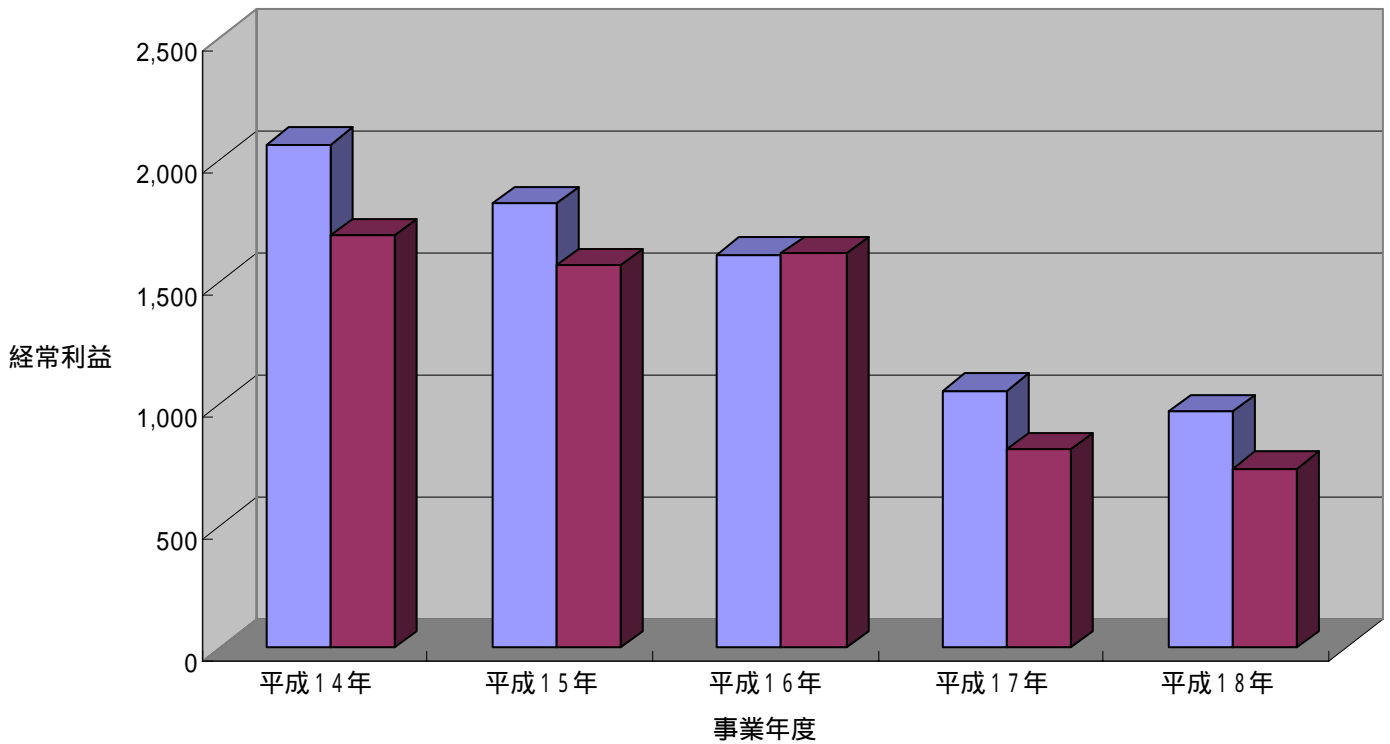
### 売上高の推移

■ 連結売上高  
■ 個別売上高



### 経常利益の推移

■ 連結経常利益  
■ 個別経常利益



平成19年12月期 業績予想

中野冷機株式会社

## 平成19年12月期の業績予想

当社グループの主要顧客である食品流通業界の今後につきましては、引続き不透明な経営環境が続くものと思われます。

このようななかで、当社グループの平成19年12月期の業績は以下のようなものと思われます。

連結及び個別の業績予想は以下のとおりです。

### 連結

(単位：百万円)

	平成18年12月期実績	平成19年12月期予想	増減比(%)
売上高	27,372	27,100	99.0
営業利益	906	980	108.2
経常利益	971	1,050	108.1
当期純利益	453	540	119.2

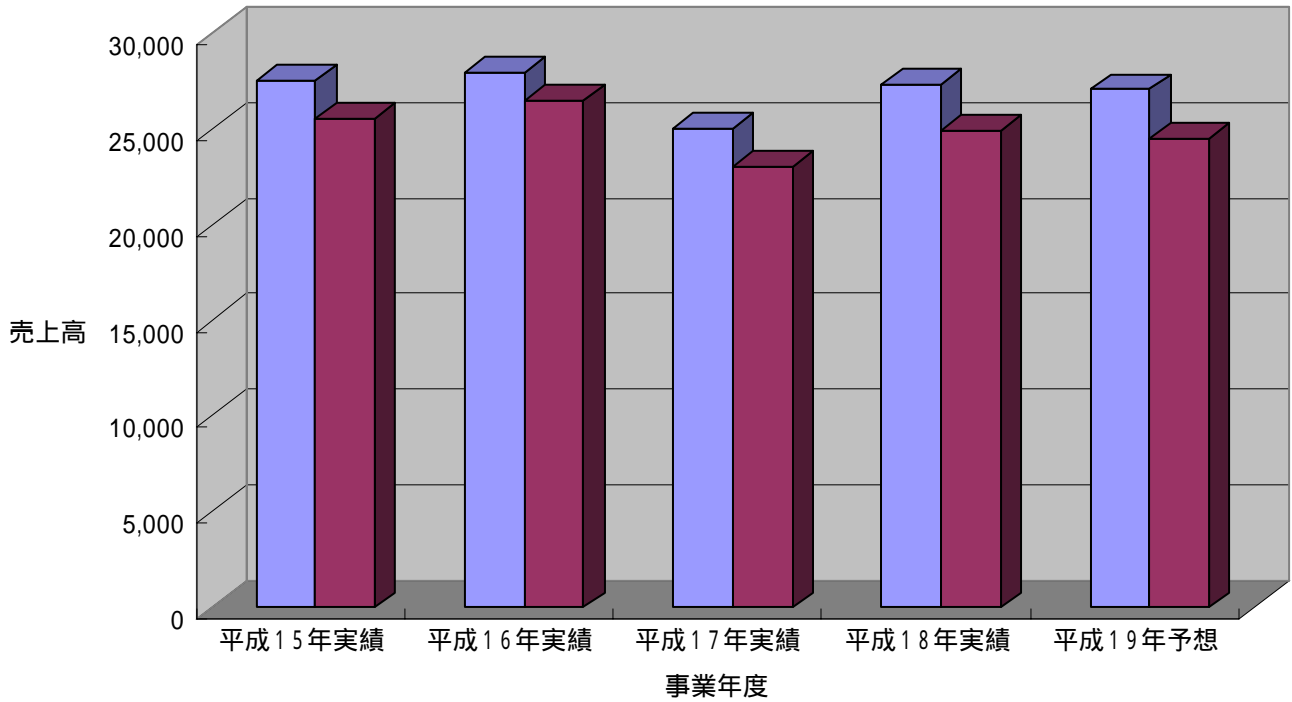
### 個別

(単位：百万円)

	平成18年12月期実績	平成19年12月期予想	増減比(%)
売上高	24,953	24,500	98.2
営業利益	598	740	123.7
経常利益	737	850	115.3
当期純利益	334	450	134.7

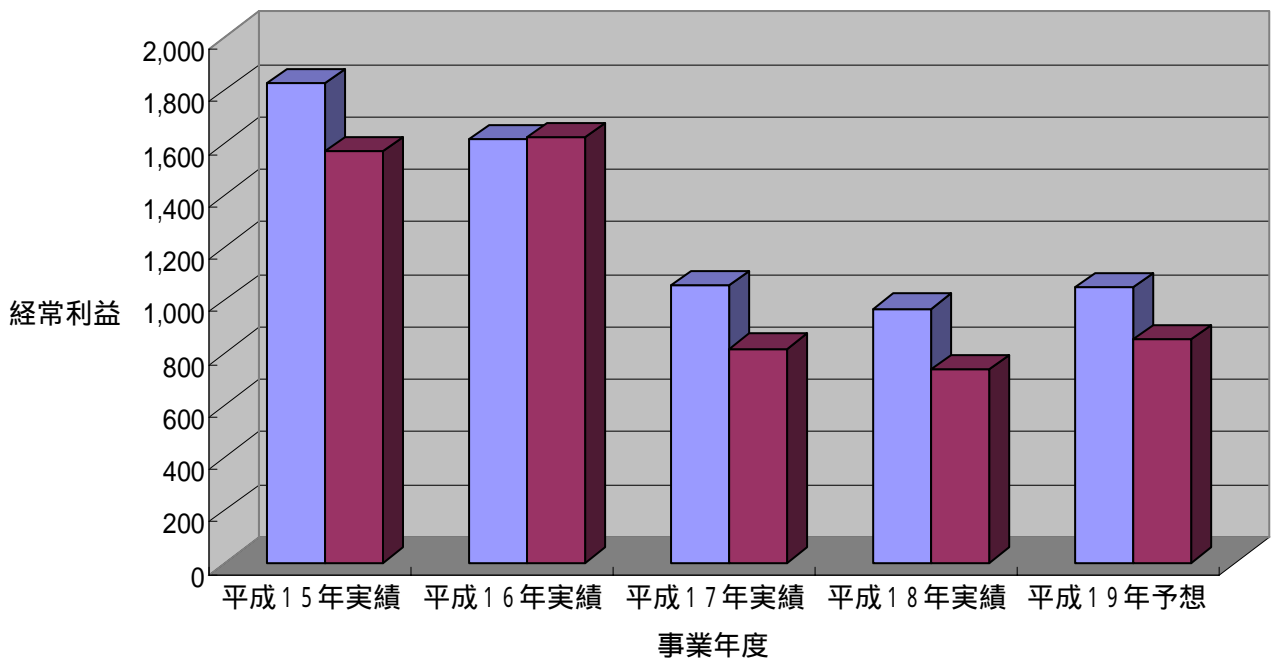
### 売上高の推移(予想)

■ 連結売上高  
■ 個別売上高



### 経常利益の推移

■ 連結経常利益  
■ 個別経常利益



本資料に関するお問合せ

中野冷機株式会社

総務・経理部

TEL : 03 - 3455 - 1311

E-mail : [keiri2@nakano-reiki.com](mailto:keiri2@nakano-reiki.com)